



東名セミナー

第5回東名セミナーを開催しました。

東名古屋病院が地域に開かれた病院に、また、患者さんや地域の皆様に親しまれる病院に生まれ変わろうとしていることをアピールし、地域の方や医療関係者の方々に役立つ、様々な医療情報を継続して発信することを目的として、3月13日(土)に第5回目の「東名セミナー」を開催しました。

メイン
テーマ 「脳難病への挑戦」

日時 平成22年3月13日(土) 13:30～16:00

場所 東名古屋病院 体育館

講演1 「脳腫瘍治療の最前線」

前東名古屋病院院長 吉田 純

講演2 「パーキンソン病治療の最前線」

内科治療

東名古屋病院 神経内科部長 犬飼 晃

外科治療

名古屋大学脳神経外科准教授 梶田 泰一

特別講演 「創る健康」と「介護」

名古屋学芸大学学長 井形 昭弘

患者様へ
To patients

医療関係者様へ
An official from health care

内容

特別講演 「創る健康」と「介護」

名古屋学芸大学学長 井形 昭弘



吉田前院長の講演



犬飼部長の講演



梶田先生の講演



井形先生の講演

講演開始直前には雨もばらつき天候が心配されましたが大きく崩れることもなく、288名の方に参加していただきました。今回は「脳難病への挑戦」というテーマで当院の吉田前院長、犬飼神経内科部長の講演に始まり、名古屋大学脳神経外科准教授梶田泰一氏による「パーキンソン病治療の最前線」のお話があり、脳疾患治療の最新情報を知ることができました。締めくくりの特別講演は名古屋学芸大学学長井形昭弘氏による「創る健康」と「介護」と題するお話で、その活力あふれる講演を目の当たりにした参加の方々からは「パワー、元気をいただきました。」「気持ちりが穏やかになりました。」と絶賛の声をいただきました。次回も皆様の喜ばれるセミナーを目指しますのでよろしくお祈いします。